



火の安心を、つくろう。
Wishing for Your Safety

非常用避難口「レクスター」

REXTER

RE5C 標準タイプ
RE6C 標準タイプ

RE6 下方進入タイプ
RE7 下方進入タイプ



ヤマトフロテック株式会社

REXTER

非常用避難口

レクスター

煙が恐ろしい中高層ビル火災、安全に避難できるベランダ用避難はしご、レクスターの設置をおすすめします。

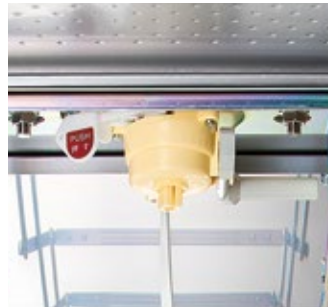
ヤマトプロテックの非常用避難口・レクスターは、数々の独自機構がより高度の安全性と操作性を確保するとともに、消防庁告示第6号（平成14年6月24日）に適合したステンレス製非常用避難口です。時代のニーズに応え、あらゆる設置場所、設置条件に対応できます。RH-XFは、金属製避難はしごの技術上の規格を定める省令（平成18年10月1日施行）に適合する「ハッチ用つり下げはしご」です。

安全避難をささえる、数々の機構



1. いざというとき 安心な簡単操作

蓋を開いてレバーを押すだけです。から、イザというときでも戸惑わず、素早く避難できます。



2. 軽量・コンパクト設計

荷重のかからない部分を樹脂化し、部品点数を少なくすることで、いっそうの軽量化を図りました。又、取付金具のボルト位置を変更し、作業性を向上させると共にコンパクトになりました。

3. 遠心力を応用した 緩降装置

緩降装置に遠心力を応用した独自の機構を採用し、より信頼性を向上しました。はしごがスムーズに降りるため、降下時の安全が確保されます。

4. 緩降装置の巻上げに テープを使用

テープを使用することにより、ワイヤー式で起こるかみ込みを防止できます。

5. チャイルドロックを 標準装備

上蓋を閉めるだけで自動ロックがかかるオート機能を搭載。（RE5C、RE6Cのみ）

チャイルドロックの掛け忘れを防ぎ、小さなお子様の転落事故を防止します。 ※特許出願中



6. 耐久性の向上

回転部分にステンレスリベットを使用することにより、耐久性と共に信頼性もアップしました。（はしご本体は鉄製です）



7. 耐久性に優れた ステンレス

ハッチは、ステンレス素材の使用により、耐食性が優れ、安全性が向上します。

8. デザイン性に優れた 小エンボス仕様

表示を読みやすく、ベランダの景観を損ねないようなラベル、上蓋デザインとしました。



（RE5C、RE6Cのみ）

メンテナンスや避難訓練で降りたはしごは、付属の巻き取りハンドルによってスムーズに収納できます。

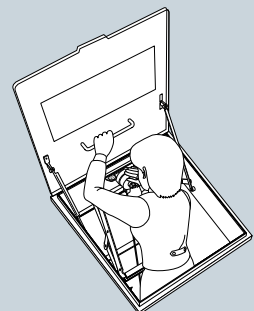
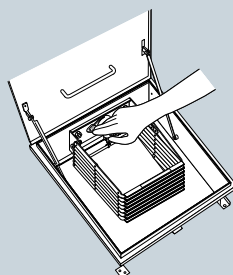
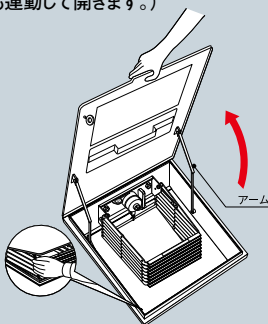


■操作方法について

①上蓋がアームによってロックされるまで開いてください。（下蓋も連動して開きます。）

②階下の安全を確かめてレバーを押してください。

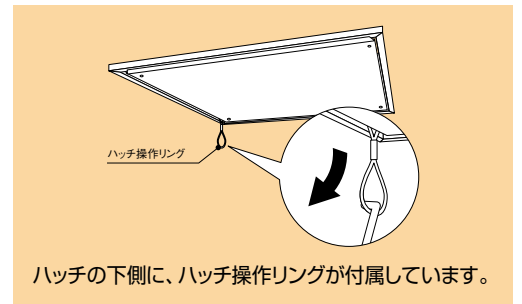
③はしごが伸びきったことを確認して避難してください。



●使用後は備え付けの巻き取りハンドルを使って収納してください。

通常の上部から下部への避難に加え、火災時に消防隊が下部から上部へ進入する際に使用できるのが、非常用避難口・レクスター下方進入タイプです。開口部が600×600mmのRE6-K-XFタイプと、700×700mmのRE7-K-XFタイプの2種をご用意し、所轄消防機関により異なる開口部の大きさの基準に対応できます。

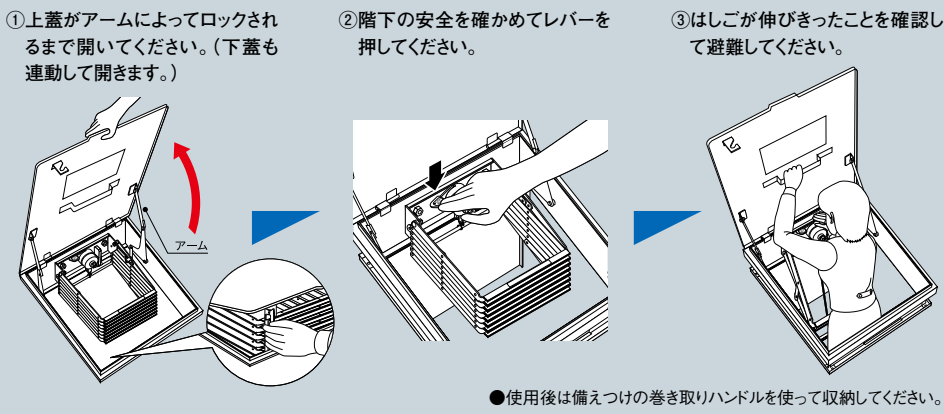
火災時に消防隊がスムーズに突入できる下方進入タイプをご用意しました



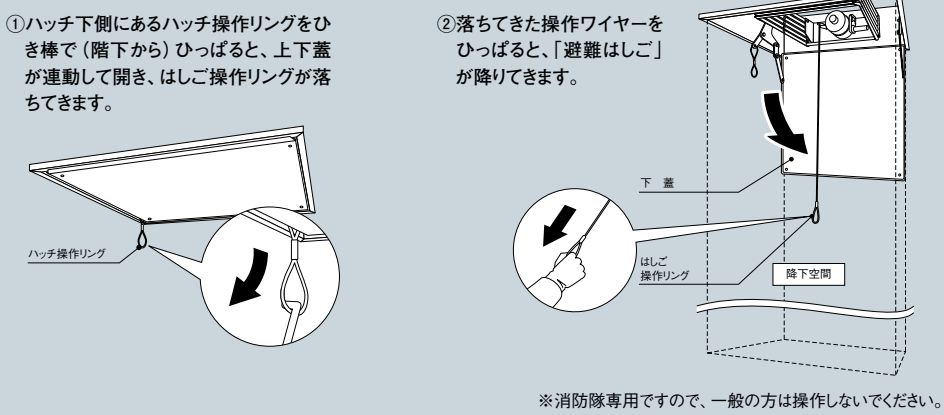
レクスター(標準タイプ)と同一の機構を採用しています。

- 簡単な操作で安心して使用できます
- 遠心力を応用した緩降装置
- チャイルドロックを標準装備
- ハッチは耐食・耐久性に優れたステンレスを使用
- 軽量・コンパクト設計
- 緩降装置の巻上げにテープを使用
- 回転部分に耐久性に優れたステンレスリベットを使用

■通常の操作方法について (RE6-K・RE7-K)

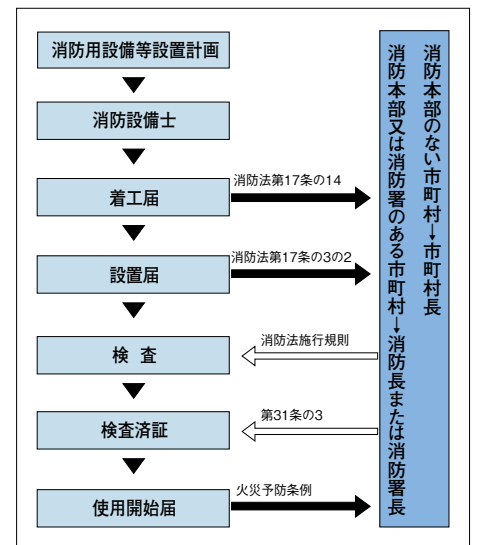


■下方進入時の操作方法について (消防隊専用)

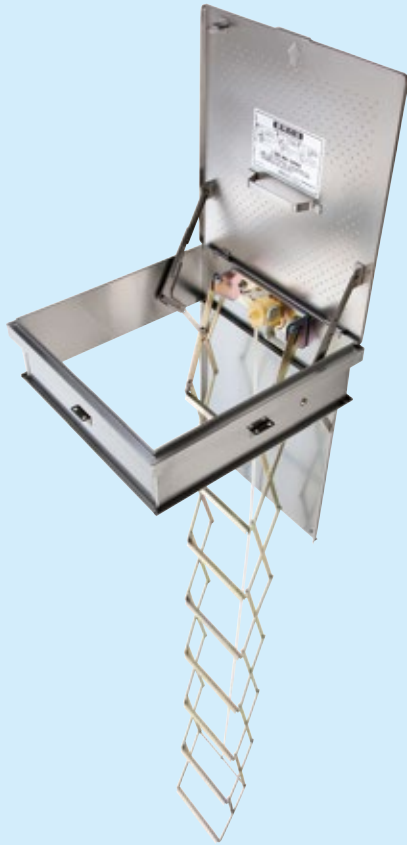


■設置について

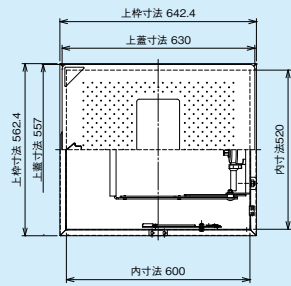
消防法第17条の14の規定により、非常用避難口「レクスター」の設置工事については、着工届けを、工事に従事する消防設備士が消防機関に提出し、事前に適切な指導を受ける必要があります。



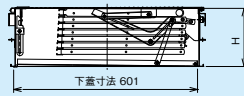
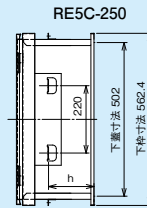
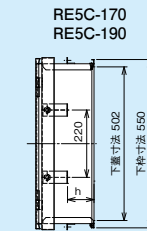
RE5C-XFタイプ (内寸520×600mm) ※特殊型のため、所轄の消防署との打合わせが必要です。



【平面図】

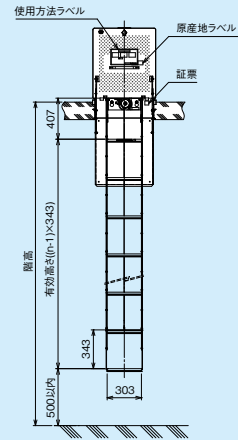


【側面図】

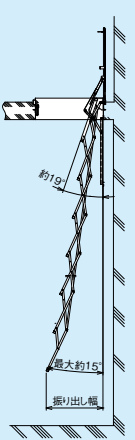


ハッチ用 つり下げはしご	国家検定合格品 XFタイプ(5段~12段)は第25~4号
枠	消防庁告示第6号(H14.6.24)適合認定品 型式記号:RE5C 認定番号:Hh-107 (一社)全国避難設備工業会

【正面図】



【側面図】



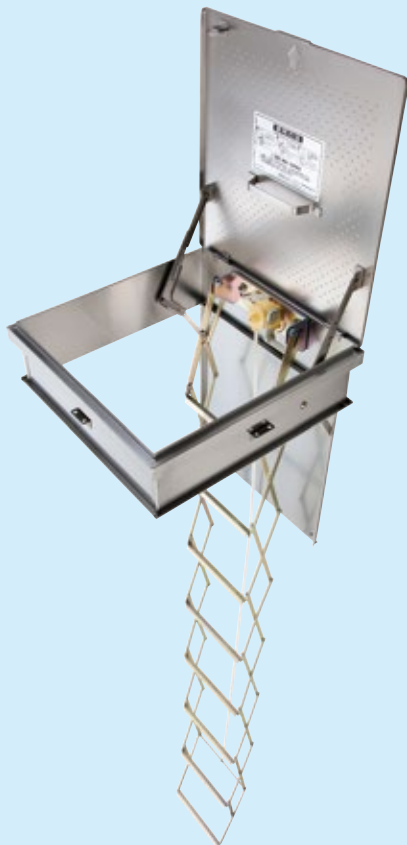
仕様

枠(型名)	はしご(型名)	はしご全長	厚さ(H)	(h)	適応階高	内寸
RE5C-170	RH-5XF	1,777	170	66.5	1,790~2,200	520×600
	RH-6XF	2,122			2,130~2,550	
	RH-7XF	2,465			2,480~2,890	
	RH-8XF	2,808			2,820~3,230	
RE5C-190	RH-9XF	3,151	190	86.5	3,160~3,580	520×600
	RH-10XF	3,494	3,510~3,920			
RE5C-250	RH-11XF	3,837	250	148.5	3,850~4,260	520×600
	RH-12XF	4,180			4,190~4,610	

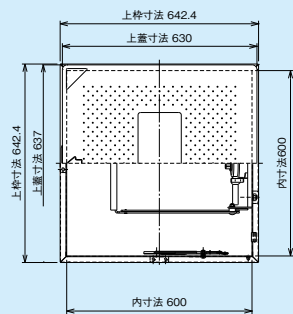
※はしご主材質:SS
※表面処理:三価クロメート

◎チャイルドロックは標準装備。 ※RH-5XFは、受注生産品となります。
※RE5C-170は5~8段、RE5C-190は5~9段のはしごに対応可能。
10~12段のはしごについてはRE5C-250仕様となります。

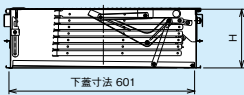
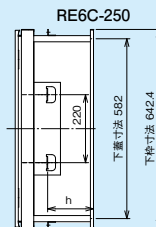
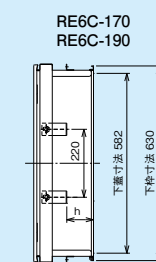
RE6C-XFタイプ (内寸600×600mm)



【平面図】

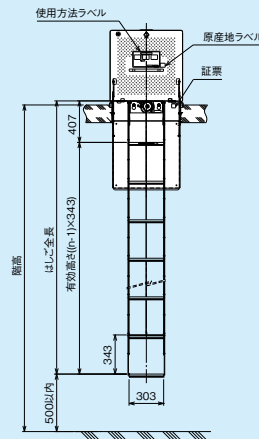


【側面図】

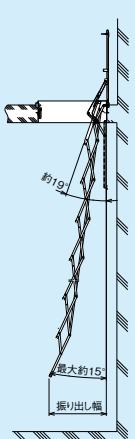


ハッチ用 つり下げはしご	国家検定合格品 XFタイプ(5段~12段)は第25~4号
枠	消防庁告示第6号(H14.6.24)適合認定品 型式記号:RE6C 認定番号:Hh-108 (一社)全国避難設備工業会

【正面図】



【側面図】



仕様

枠(型名)	はしご(型名)	はしご全長	厚さ(H)	(h)	適応階高	内寸
RE6C-170	RH-5XF	1,777	170	66.5	1,790~2,200	600×600
	RH-6XF	2,122			2,130~2,550	
	RH-7XF	2,465			2,480~2,890	
	RH-8XF	2,808			2,820~3,230	
RE6C-190	RH-9XF	3,151	190	86.5	3,160~3,580	600×600
	RH-10XF	3,494	3,510~3,920			
RE6C-250	RH-11XF	3,837	250	148.5	3,850~4,260	600×600
	RH-12XF	4,180			4,190~4,610	

※はしご主材質:SS
※表面処理:三価クロメート

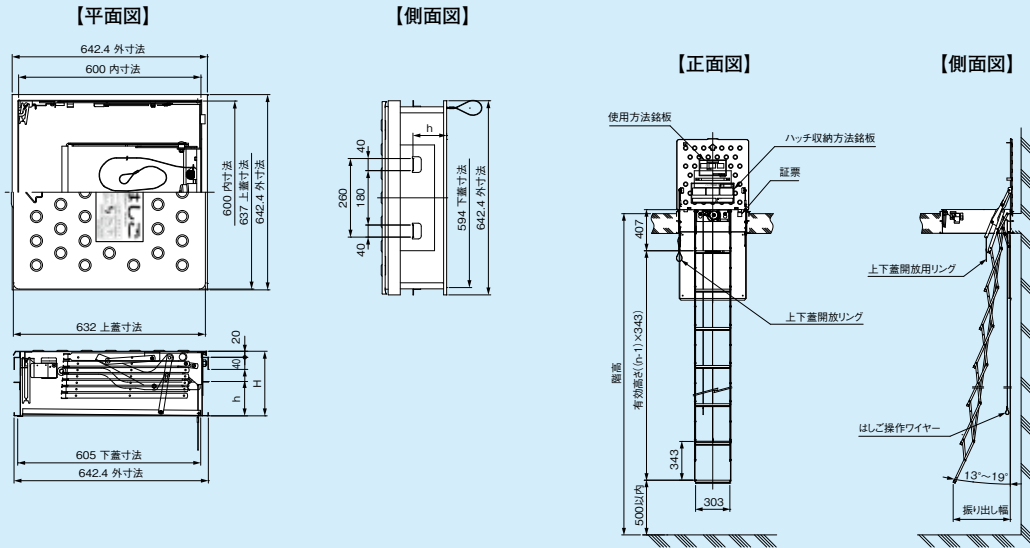
◎チャイルドロックは標準装備。 ※RH-5XFは、受注生産品となります。
※RE6C-170は5~8段、RE6C-190は5~9段のはしごに対応可能。
10~12段のはしごについてはRE6C-250仕様となります。

下方進入タイプ (消防隊専用)

RE6-K-XFタイプ (内寸600×600mm)

※はしご主材質:SS
※表面処理:三価クロメート

ハッチ用 つり下げはしご	国家検定合格品 XFタイプ(5段~12段)は第25~4号 消防庁告示第6号(H14.6.24)適合認定品
枠	型式記号:RE6A 認定番号:Hh-077 (一社)全国避難設備工業会



仕様

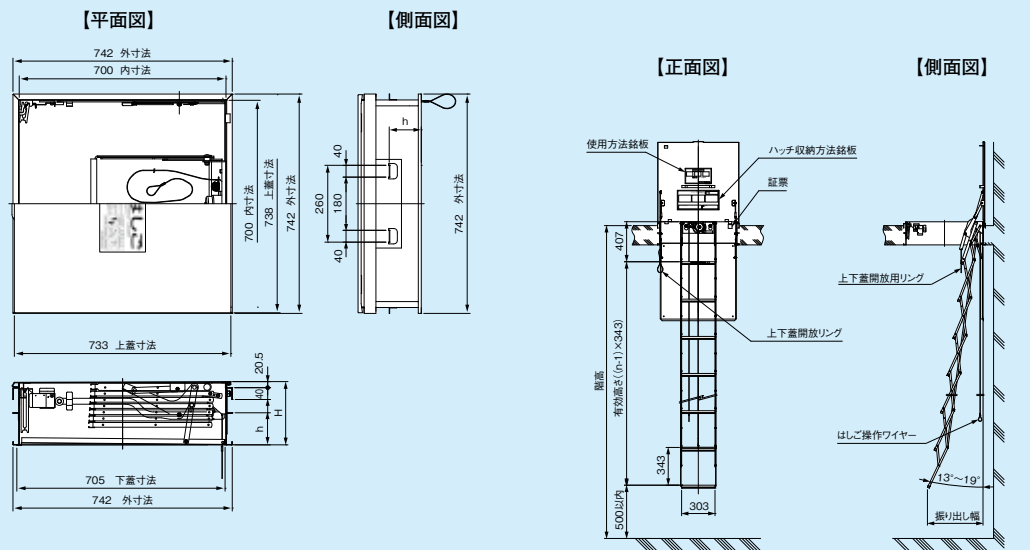
枠(型名)	はしご(型名)	はしご全長	厚さ(H)	(h)	適応階高	内寸
RE6-210K	RH-5XF	1,777	210	108.5	1,790~2,200	600×600
	RH-6XF	2,122			2,130~2,550	
	RH-7XF	2,465			2,480~2,890	
	RH-8XF	2,808			2,820~3,230	
	RH-9XF	3,151			3,160~3,580	
	RH-10XF	3,494			3,510~3,920	

◎チャイルドロックは標準装備。 ※RH-5XFは、受注生産品となります。

RE7-K-XFタイプ (内寸700×700mm)

※はしご主材質:SS
※表面処理:三価クロメート

ハッチ用 つり下げはしご	国家検定合格品 XFタイプ(5段~12段)は第25~4号 消防庁告示第6号(H14.6.24)適合認定品
枠	型式記号:RE7A 認定番号:Hh-079 (一社)全国避難設備工業会



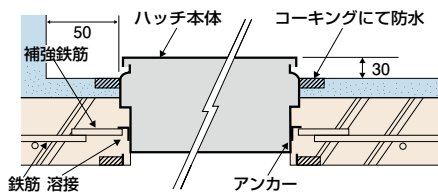
仕様

枠(型名)	はしご(型名)	はしご全長	厚さ(H)	(h)	適応階高	内寸
RE7-210K	RH-5XF	1,777	210	108.5	1,790~2,200	700×700
	RH-6XF	2,122			2,130~2,550	
	RH-7XF	2,465			2,480~2,890	
	RH-8XF	2,808			2,820~3,230	
	RH-9XF	3,151			3,160~3,580	
	RH-10XF	3,494			3,510~3,920	

◎チャイルドロックは標準装備。 ※RH-5XFは、受注生産品となります。

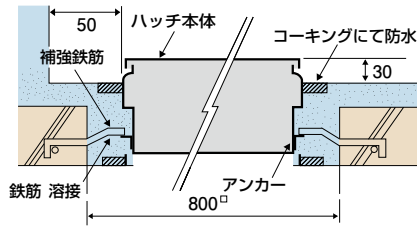
■施工方法

同時打込

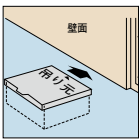


1. ハッチの取付方向をよく確認して施工してください。
2. 床厚に合わせて高さを調整してください。
(水上の床面から30mm以上縁を出すように設置してください。)
3. ハッチ外面と壁面は50mm以上離して設置してください。
4. ハッチは所定の位置にセットし、本体側面のアンカーと補強鉄筋と添筋で溶接してください。
(水平レベルも調整してください。)
5. ハッチの四周はφ9mm以上で長さ800mm以上の補強鉄筋を使用してください。
6. コンクリート打設後、防水モルタル仕上げを施し、ハッチの周辺をコーキングしてください。

後付打込



1. 貫通孔用型枠の大きさは800mm以上で開口してください。さらに、貫通孔の型枠を解体後、スラブの内部鉄筋を出してください。
2. ハッチの取付方向をよく確認して施工してください。
3. 床厚に合わせて高さを調整してください。
(水上の床面から30mm以上縁を出すように設置してください。)
4. ハッチの外面と壁面は50mm以上離して設置してください。
5. アンカーとスラブ鉄筋を補強鉄筋(φ9mm)で溶接してください。(水平レベルも調整してください。)
6. 貫通孔とハッチ本体とのスキ間に防水モルタル仕上げを施し、ハッチの周囲をコーキングしてください。



注※上下階のハッチは、相互に同一線上にならないようにしてください。
(通常は600ミリ以上離す。)

※ハッチは、はしごの吊り元(蝶番側)が、壁面に(一部地域は除く)向くように取り付けてください。

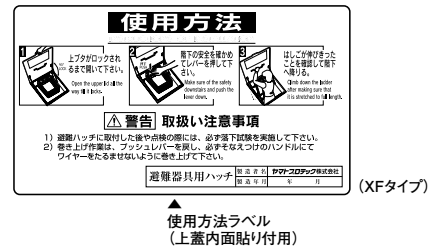
(コンクリート打設時の注意)

- コンクリート打設時にハッチ内にコンクリートの「水」がたまらないように必ず水抜き処理をしてください。
(「水」がたまりますとさびの原因となりますのでご注意ください。)
- 打設後の上蓋はキスが付かないように竣工時までベニア板等で養生してください。

所轄の消防により取付方法が異なる場合がありますのでよく確認してください。

※その他特殊寸法、上下蓋逆開き型等はお問い合わせください。

■使用方法ラベル



■型名説明

枠 RE5-170	※K
梯子 RH-7XF	
枠の厚さ(mm)	下方進入タイプ
5...内寸 520×600mm	
6...内寸 600×600mm	
7...内寸 700×700mm	を表示します。
XF:ハンタ式梯子	
はしご段数	

改修の場合には「改修用レクスターRKCタイプ」がおすすめです。

特長

- 簡単施工で作業時間を短縮します。
- 既存の避難ハッチの約80%に対応しています。
- ステンレス製で耐食性に優れています。
- 返し高40、50、60mmに対応。
- 二重天井対応品もあります。

カタログをご用意しております。

すべての防災設備使用上のご注意

警告 死亡または重傷を負う可能性がある状況を示す。

- 取扱説明書を十分理解するとともに正しい取扱いを厳守し、緊急時の使用に備えてください。緊急時に、消火活動や停止活動および避難活動等の対応が容易になります。
- 定期点検制度に基づき、有資格者(消防設備士および消防設備点検資格者)による定期点検が必要です。有資格者による定期点検を行わなかった場合は正常な機能維持ができず、緊急時の消火活動、避難活動に支障をきたします。
- 防災設備を使用した場合は専門の業者(に依頼)のうえ、点検・整備を受けてください。点検・整備を受けない場合は、緊急時に正常な消火活動、避難活動ができません。

●規格・外観、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

●あらゆる防災設備・機器のご用命は下記へ……

ヤマトプロテック株式会社

本社 東京都港区白金台5-17-2 [ホームページ https://www.yamatoprotec.co.jp](https://www.yamatoprotec.co.jp)

大阪・名古屋・札幌・仙台・さいたま・静岡・中国・尾道・四国・福岡・鹿児島

／大阪工場・東京工場・中央研究所・関東物流センター・リサイクルセンター

